



▲先着100人のプレゼントは大好評



▲新郎新婦はサツパ舟で園内水路を周遊（6月7日撮影）

## 水郷佐原あやめ祭り

# 初夏の水面を彩って

「あやめ祭り」を動画で見よう!!  
スマートフォンでアプリを起動し、この写真にかざしてください



「水郷佐原あやめ祭り」が5月30日から6月28日まで水郷佐原水生植物園で催されました。

初日は穏やかな天気とおらんだ楽隊の演奏の中、入園者にハナショウブがプレゼントされました。嫁入り舟には、新郎新婦の幸せな姿を一目見ようとたくさんの方が訪れ、「おめでとう!」「花嫁さんお幸せに〜!」と祝福の声があちこちから聞こえました。

また、7日にまゆショッピングセンターで催された「あやめフェスティバル」では、ミスあやめコンテストが行われました。10人の候補者から見事ミスあやめに輝いた小林真弓さん(小見川)は「選ばれてびっくりしました。薦めてくれた母にお礼を言いたいです!」とはじける笑顔でコメントしてくれました。



▲3人のミスあやめが1年間市をPRします

左から大塚由貴さん(小見川)、小林真弓さん(小見川)、石原未知留さん(成田市)

## 楽しくホットなまちの話題をご紹介 まちかど通信

### 伊能忠敬「佐原入り人生ウォーク」

## 歴史に思いを馳せながら



▲ゴール地点は伊能忠敬記念館

伊能忠敬の人生をなぞって、出生地である九十九里町から婿入りした香取市までを歩く「佐原入り人生ウォーク」が5月29日から31日まで行われ、延べ300人を超える参加者がゴールまでの5市町を思い思いにウォーキングしました。そのうち3日間完歩者は28人で、その歩行距離は57km! 雨が降る日もあった中で、見事3日間を歩ききった人たちは「ずぶぬれで大変だったけど、楽しかったね」と互いの健闘をたたえ合っていました。

### 小江戸さわら会創立20周年記念事業

## 粋な文化のけん引役として

舟運、町並み、山車祭り——佐原を形づくってきたこれらの伝統文化に着目し、川崎市・栃木市と交流しながら独自の活動を展開してきた小江戸さわら会(代表世話人 谷田部昇一氏)。創立20周年を迎えた同会が、「山車祭りを生み出した佐原の河岸文化」と題した記念事業を企画しました。5月31日は与倉屋大土蔵での式典や基調講演(香取正巳氏)、パネルディスカッションのほか、小野川沿いでは佐原の大祭夏祭り<sup>さいらい</sup>と秋祭り、潮来祇園祭禮(潮来市)に登場する鼠屋制作の大人形<sup>ねずみや</sup>を飾る山車3台の特別曳き廻しを実現(表紙)。歴史的な共演を一目見ようと訪れた人で終日にぎわいました。



▲河岸をイメージした舞台にも「佐原の粋」が

1 アプリをダウンロード!  
App storeもしくはGoogle Playで「COCOAR」を検索

App Store

COCOAR

Google Play

2 アプリを起動し、写真にかざす

「あやめ祭り」の写真を画面の中央に映す

表紙ロゴから動画でも紹介



お外で遊ぶのが大好き。  
ハイキマンも大好きだよ。

すずき だいと  
**鈴木 大翔くん**  
1歳9カ月(大戸)

パパ 直明さん ママ 直生子さん



イチゴとアンパンマンと  
にいに大好きです♡

くさか みり  
**日下 美莉ちゃん**  
1歳9カ月(旗針)

パパ 将史さん ママ 展江さん



あんちゃんと歌が  
大好きな女の子です。

てんかい はづき  
**天海 葉月ちゃん**  
1歳9カ月(伊地山)

パパ 勝芳さん ママ 久美子さん



ワンちゃんとお兄ちゃんが  
大好きな子です。

ただ ゆうあ  
**多田 結愛ちゃん**  
1歳9カ月(小見川)

パパ 亮一さん ママ 智子さん



白い飯と乗り物が  
大好きな男の子です。

みず お けいた  
**水尾 慶太くん**  
1歳9カ月(扇島)

パパ 和仁さん ママ 明香さん



いつもニコニコ  
元気いっぱい!

おがた ほのか  
**尾形 朋奏ちゃん**  
1歳9カ月(香取)

パパ 充俊さん ママ 沙代子さん

■対象 市内在住で平成25年10月から平成26年5月生まれのお子さん

■掲載時期 9月から平成28年3月までの広報紙に掲載予定

■7月10日(金)までにメールか往復はがきに保護者の住所・氏名・電話番号(日中連絡がつくもの)、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、〒287-8501 秘書広報課

☎(50)1204 ✉koho@city.katori.lg.jp  
※掲載予定日などは、メールまたは返信はがきで連絡します

※メールの件名は「みて見てうちの子掲載希望」にしてください

※お子さんの写真は、市ホームページの「広報かとりWeb版」にも掲載されます



掲載写真募集!

## ふな釣り大会 (佐原・水郷おみがわ)

### 太公望 香取に集う

釣りが盛んな香取市で5月の風物詩となっているふな釣り大会が、5月10日に横利根川と長島川で、5月24日には黒部川で行われました。両大会ともに天候に恵まれ、市内外から、約150人の腕自慢が集まり、釣果を競い合いました。



▲待望のアタリをじっと待つ

「佐原ふな釣り大会」では、柳町盛男さん(行方市)が総重量12,800gを、「水郷おみがわふな釣り大会」では本宮秀樹さん(香取市)が総重量3,320gを釣り上げ、見事に優勝を飾りました。

大会には、豪華な賞品が多数用意されたほか、大抽選会なども行われ、釣れた人も釣れなかった人も、大いに楽しんでいました。

## 神道山 カブトムシの幼虫をプレゼント

### 自然、命に触れて

5月25日、香取市津宮にある神道山で、神道山ボランティアクラブの久保木啓司さん(津宮)から津宮幼稚園の子どもたちへカブトムシの幼虫が贈られました。初めは遠慮がちに幼虫に触れていた子どもたちでしたが、次第に慣れ、幼虫の足の動きをくすぐったがりながらも大事そうに小さな命に触れていました。



▲ちっちゃくてかわいい!

また、津宮小学校の子どもたちは里山保全の一環として落ち葉掃きを行いました。子どもたちが集めた落ち葉は、来年またカブトムシが集まるように土と混ぜられ腐葉土になります。

## 七草堤防プロジェクト植物観察会

### 先輩たちから引き継いで

6月5日、「七草堤防プロジェクト」の活動の一環として、佐原中学校の2年生約190人が利根川堤防で植物観察会を行いました。

「七草堤防プロジェクト」は、災害復旧された堤防に、地域の皆さんと協力して在来植物を育てる取り組みで、

昨年卒業した3年生たちが、チガヤやカワラナデシコなどの在来植物を堤防に植栽しました。これは日本だけではなく世界でも初の試みで、重大なプロジェクトを引き継いだ生徒たちは、先輩たちの植えた在来植物のスケッチを行った後、生育の妨げとなっている外来植物の抜根を全員で力を合わせ行いました。



▲外来種のムラサキツメクサを引き抜く

## 佐原幼稚園ミニ山車曳き

### 園舎に響く佐原囃子の音色

6月3日、佐原の大祭夏祭り前の恒例行事となっている佐原幼稚園の園児たちによるミニ山車曳きが行われました。

例年は小野川沿いで行う行事ですが、今回は雨のため、今年度で移設が決まっている佐原幼稚園園舎内で実施されました。園児たちは、元気いっぱい鯉と鷹の飾り物が載った2台のミニ山車を曳き廻した後、日の丸扇子を使った可愛らしい手踊りを披露しました。



▲「ワッショイ!ワッショイ!」と元気に曳き廻す

当日は、ミニ山車を作成した平野弘さん(佐原イ)や保護者も応援に駆け付け、園児たちの元気な姿に目を細めながら見守っていました。